

取付説明書

アルパイン リアビジョン専用取付キット

| 車種 | 年式 | 型式 |
|------------------------|----------|--------------------------|
| エスティマ (サンルーフ無車用) | H19/6～現在 | ACR50W・55W GSR50W・55W |
| ノア・ヴォクシー (サンルーフ無車用) | H19/6～現在 | ZRR70W・75W ZRR70G・75G |

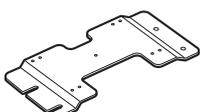
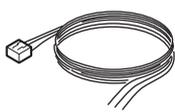
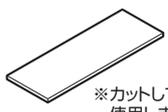
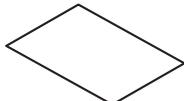
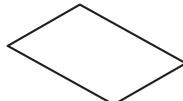
エスティマの平成19年6月一部改良以前の車両はブラケット形状が合わないため、取り付けできません。
平成24年12月現在のものです。12月以降の車両は変更されている場合があります。

KTX-Y1003K

ここでの説明は、固定用ブラケットの装着方法に限らせていただきます。モニターケーブルや電源の配線方法・場所についての説明は、PCX-R3500/R3300 シリーズ、TMX-R3200/R3000 シリーズ /R2200 シリーズ /R2100/R1050S/R900 の取扱説明書をご参照ください。

1 構成部品

※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

| | | | | |
|---|--|---|---|--|
| ①固定用ブラケット  ×1 | ②ボルト:ワッシャー付(M6×15) ※TMX-R2200シリーズ/ R2100/R1050S/R900用  ×4 | ③ボルト (薄型) ※PCX-R3500/R3300シリーズ/ TMX-R3200/R3000シリーズ用  ×4 | ④スプリングワッシャー ※PCX-R3500/R3300シリーズ/ TMX-R3200/R3000シリーズ用  ×4 | ⑤ワッシャー ※PCX-R3500/R3300シリーズ/ TMX-R3200/R3000シリーズ用  ×4 |
| ⑥バインド小ねじ (M4×15)  ×5 | ⑦LED延長コード (3m) ※TMX-R2100/R900用  ×1 | ⑧エレクトロタップ(0.35~0.85)  ×3 | ⑨タイラップ (100mm)  ×5 | ⑩クッションテープ (75mm×250mm)  ※カットして 使用します。 ×1 |
| ⑪クッション ※ノア・ヴォクシー用  ×2 | ⑫型紙: エスティマ用 (A3)  ×1 | ⑬型紙: ノア・ヴォクシー用 (A2)  ×1 | ⑭六角レンチ (3mm)  ×1 | |

2 目次

エスティマ 取付要領 3~8
ノア・ヴォクシー 取付要領 9~16

3 必要工具

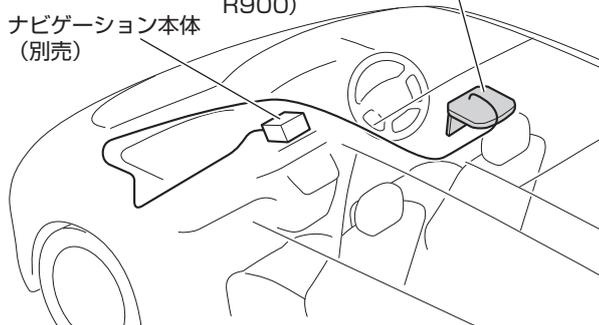
プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、10mm レンチ、カッターナイフ、セロテープ、マスキングテープ、保護メガネ、保護手袋 (軍手) など、押しピン、電工ペンチ

4 取付概要

<エスティマ>

リアビジョン
(PCX-R3500/R3300シリーズ、
TMX-R3200/R3000シリーズ/
R2200シリーズ/R2100/R1050S/
R900)

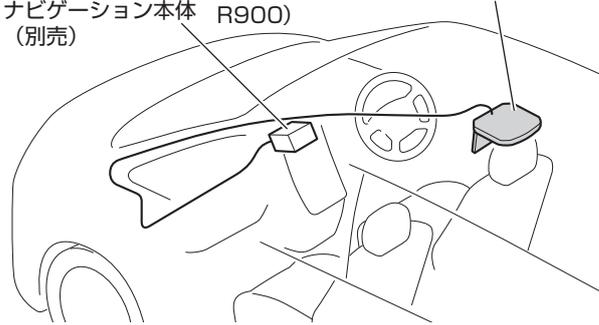
ナビゲーション本体
(別売)



<ノア・ヴォクシー>

リアビジョン
(PCX-R3500/R3300シリーズ、
TMX-R3200/R3000シリーズ/
R2200シリーズ/R2100/R1050S/
R900)

ナビゲーション本体
(別売)



5

取り付けにあたっての注意事項

安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ご使用前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|--|
|  警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|---|--|

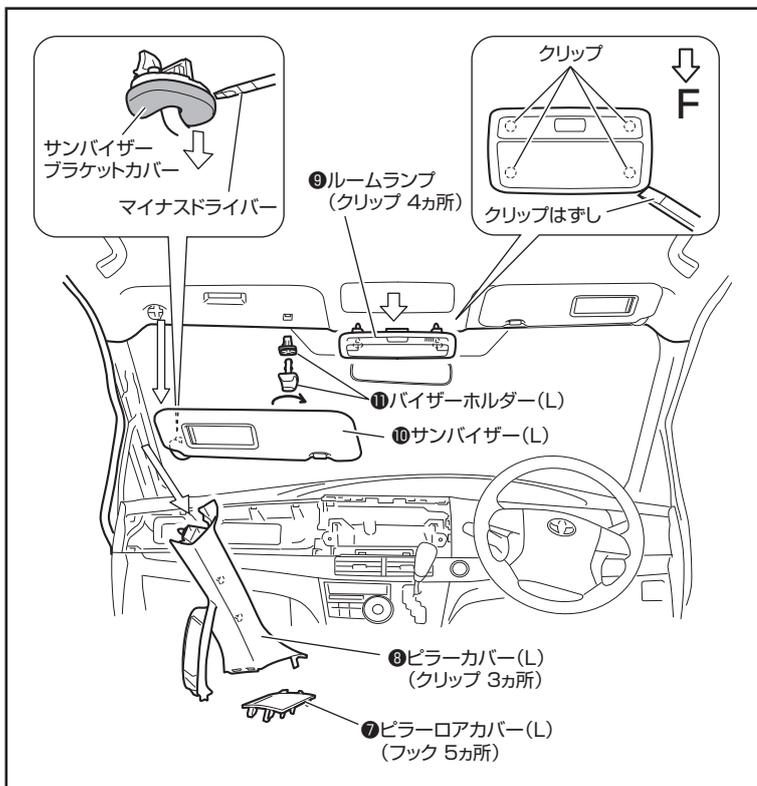
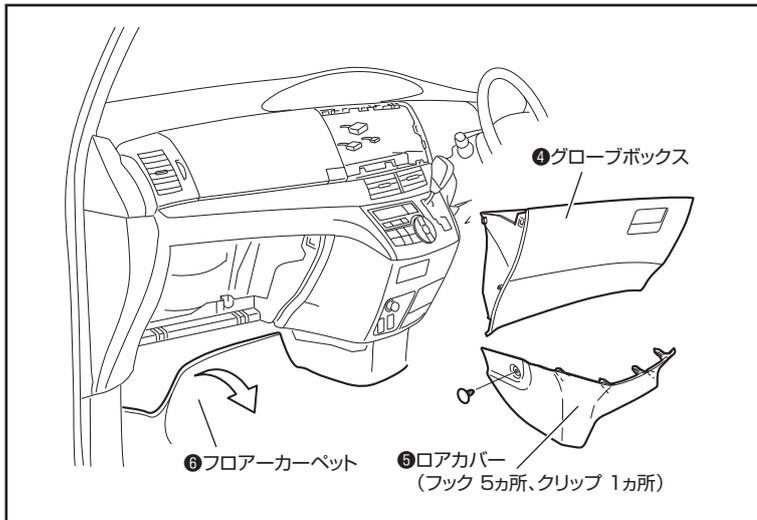
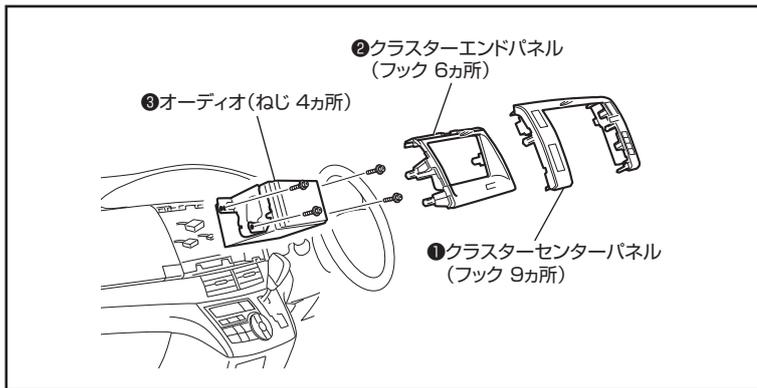
- | | | | |
|---|---|--|---|
| <p>分解・改造をしないでください。 事故・火災・感電の原因になります。</p> |  禁止 | <p>コード類は運転の妨げにならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。</p> |  |
| <p>ねじなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。</p> |  | <p>本製品に装着された液晶 TV にぶら下がったりしないでください。事故・破損の原因になります。</p> |  禁止 |
| <p>配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。</p> |  | <p>急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際は必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。</p> |  強制  禁止 |
| <p>本製品には指定の液晶 TV 以外のものを装着したり、本来の目的以外のご使用はおやめください。事故・破損の原因になります。</p> |  禁止 | <p>運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。画面を見る場合や、操作を行う場合は、安全な場所に停車してください。</p> |  強制  禁止 |
| <p>音がでない、映像が映らない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。</p> |  強制  禁止 | | |

| | |
|---|--|
|  注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
|---|--|

- | | | | |
|---|--|--|--|
| <p>説明書に従って、正しく接続してください。火災・故障の原因になります。</p> |  禁止 | <p>水のかかるところ、湿気やほこりの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。</p> |  禁止 |
| <p>コードをシートレールにはさんだり、突起物に当たったりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。</p> |  | <p>この商品はルーフ内装部に直接装着し、ぶれ防止に内装に密着させて固定する仕様になっています。取り外した後、内装に装着跡が残ることがあります。</p> |  |
| <p>付属品を指定通りに使い、しっかりと固定してください。事故・故障の原因になります。</p> |  禁止 | <p>取り付け、配線には、専門技術と経験が必要になります。お買い上げ店に依頼頂く事をお勧め致します。</p> |  |
| <p>しばらく走行したのち各部のねじ等の緩みがないか確認してください。事故・ケガ・故障の原因になります。</p> |  | <p>説明書に従って、加工を行ってください。説明書の指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケガ等に対して、当社は責任を負いかねます。</p> |  |
| <p>車以外には使わないでください。故障・感電・ケガの原因になります。</p> |  禁止 | | |

| | |
|---|--|
| <p>電動ドライバーの使用を禁止します。 電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車を破損させる恐れがあります。</p> |  禁止 |
|---|--|

1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意

- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。



Memo

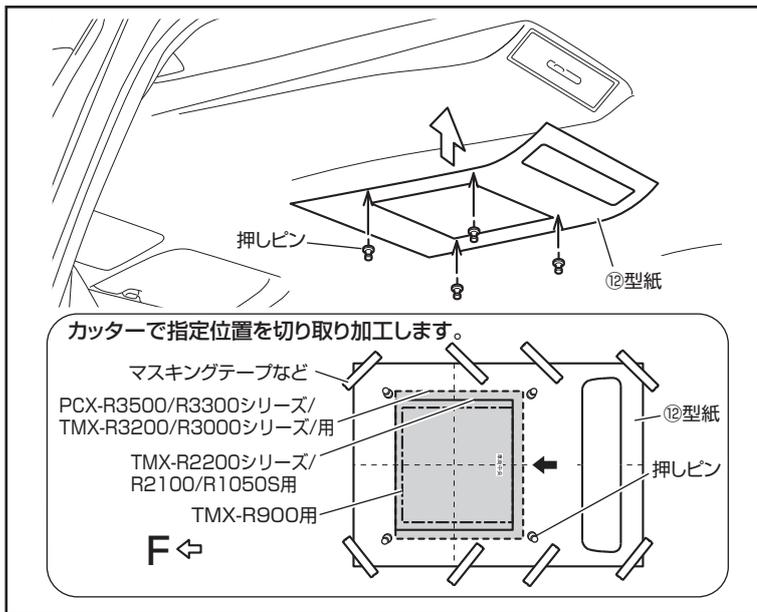
- 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



Memo

- ルームランプは、車両前方から引き下げて取り外します。
- バイザーホルダーの取り外しは、ホルダー先端部分を回して引き抜きます。

2. リアビジョンの取り付け



■ルーフライニングの切り取り加工

- ⑫型紙をマスキングテープでルーフライニングに固定します。
- 押しピンで切り取り部を固定します。



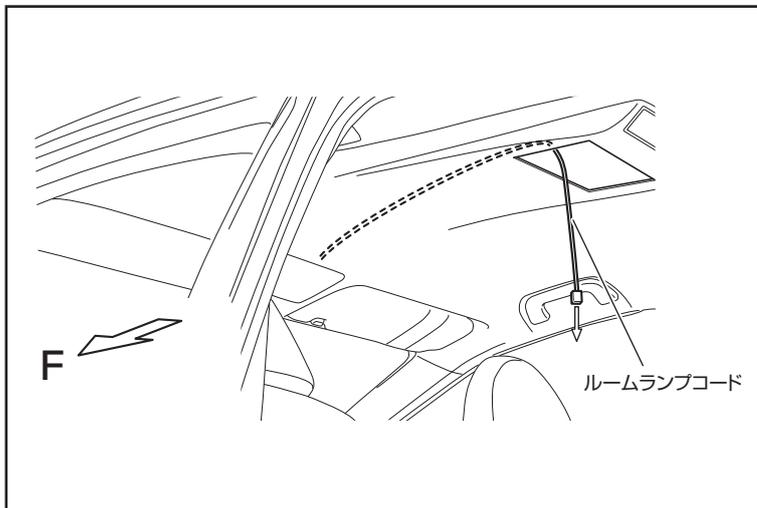
⑫型紙が車両の中央にあることを確認してください。

- カッターでルーフライニングを切り取ります。



●PCX-R3500/R3300シリーズ・TMX-R3200/R3000シリーズ、TMX-R2200シリーズ/R2100/R1050S、TMX-R900は切り取りラインが異なりますので注意してください。

●保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。



■ルームランプコードの接続

(PCX-R3500シリーズ/TMX-R3200シリーズ/R2200シリーズ/R2100/R900)

※使用するコード

- PCX-R3500シリーズ、TMX-R3200シリーズ/R2200シリーズ
……リアビジョンに付属のルームランプコード
- TMX-R2100/R900
……取付キットに付属の⑦LED延長コード

- ルームランプコードをフロント側のルームランプからルーフライニングの開口部まで配線します。



コードの前後を間違えないようにしてください。



配線通しや針金などを使用して、フロントルームランプ側から開口部へルームランプコードを引き出してください。

- フロント側のルームランプ配線にルームランプコードを、⑧エレクトロタップで接続します。



●結線は、必ずルームランプコードをリアビジョン本体へ接続する前に行ってください。

●コードの前後を間違えないようにしてください。

●結線には、付属の⑧エレクトロタップを必ずご使用ください。また接続後、テスターにて導通を確認してください。

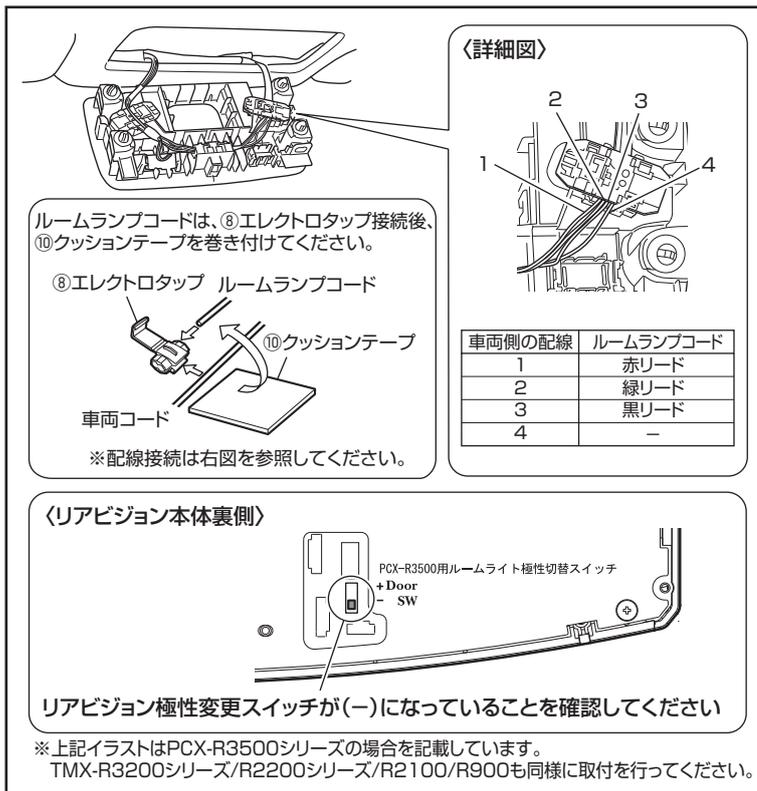
●配線色はすべて白/赤になりますので、配線位置を確認してください。

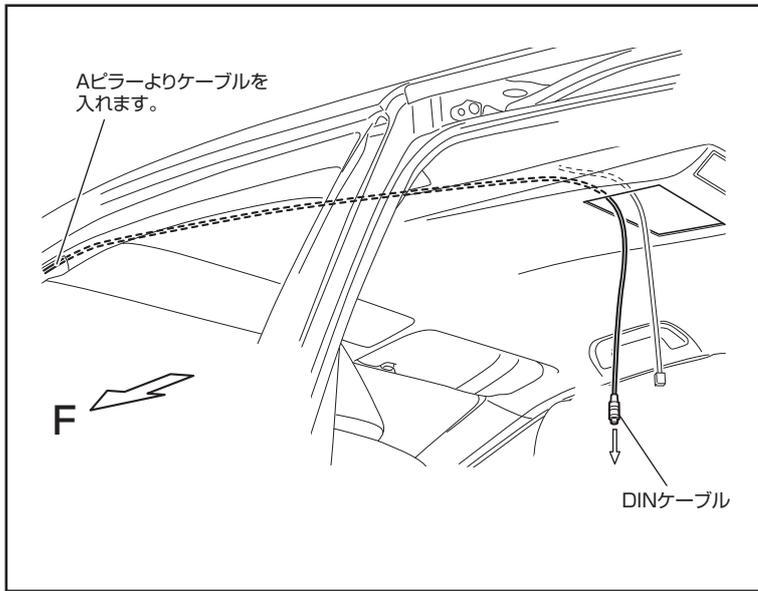
●マイナーチェンジなどにより接続位置が変更になる場合がありますので目安としてご利用ください。

- ⑧エレクトロタップの接続箇所に⑩クッションテープを巻いて保護します。



⑩クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。



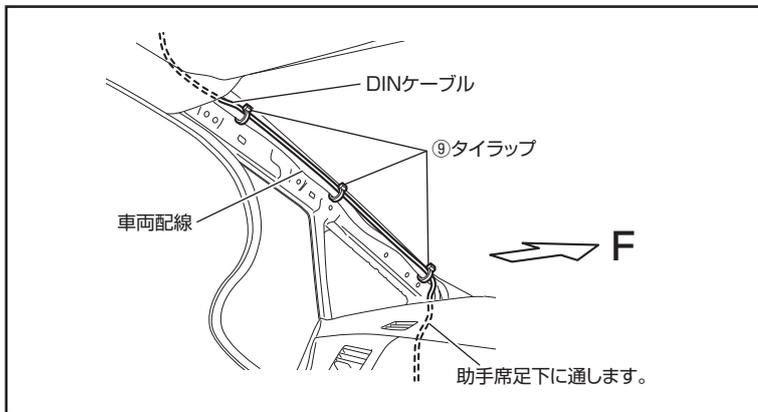


■DINケーブルの配線

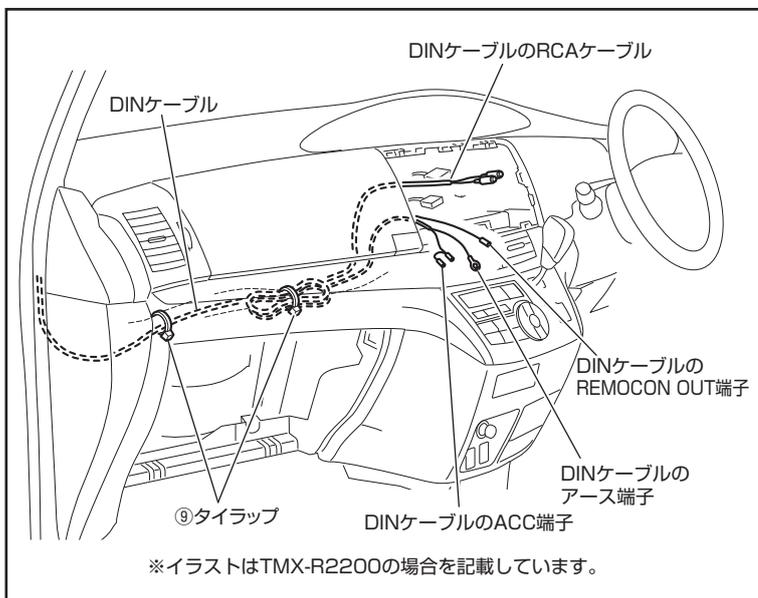
1. 助手席側Aピラー部からルーフィングの裏へ通し、ルーフィングの開口部まで仮配線します。

⚠ 注意

- カーテンエアバックに干渉しないように配線してください。
 - ケーブル類は余裕をもたせて配線してください。
 - ケーブルの種類はリアビジョンによって異なります。取り付けるリアビジョンの取扱説明書を参照してください。
- | | |
|-----------------------|---------|
| 【PCX-R3500/R3300シリーズ】 | P19～P21 |
| 【TMX-R3200/R3000シリーズ】 | P18～P20 |
| 【TMX-R2200シリーズ】 | P16～P18 |
| 【TMX-R2100】 | P17～P18 |
| 【TMX-R1050S】 | P14～P16 |
| 【TMX-R900】 | P16～P17 |



2. 助手席側Aピラーに各ケーブルを⑨タイラップで固定し、Aピラー下のすき間へ配線します。

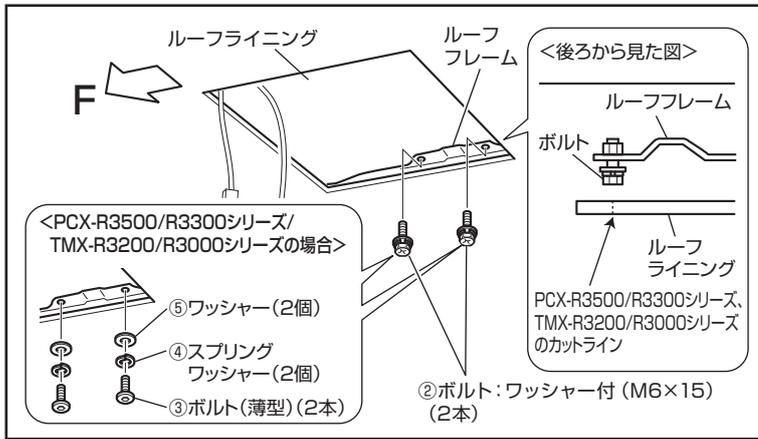


3. DINケーブルをグローブボックス上の車両ケーブルに固定しながら、オーディオ取付部へ配線します。

📝 Memo

- 配線は接続するシステムによって異なります。詳細は各取扱説明書「システムアップ例」を参照して配線してください。
- | | |
|-----------------------|---------|
| 【PCX-R3500/R3300シリーズ】 | P20～P21 |
| 【TMX-R3200/R3000シリーズ】 | P19～P20 |
| 【TMX-R2200シリーズ】 | P17～P18 |
| 【TMX-R2100】 | P18 |
| 【TMX-R1050S】 | P15～P16 |
| 【TMX-R900】 | P17 |

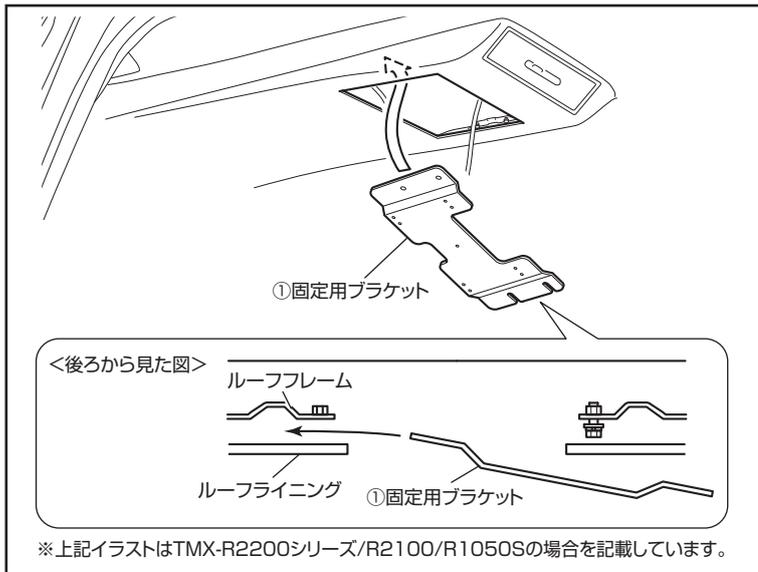
4. 余長をグローブボックスの上に⑨タイラップで束ねて収納します。



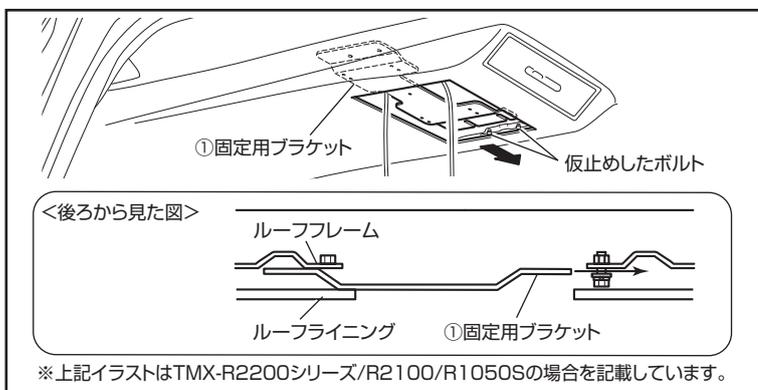
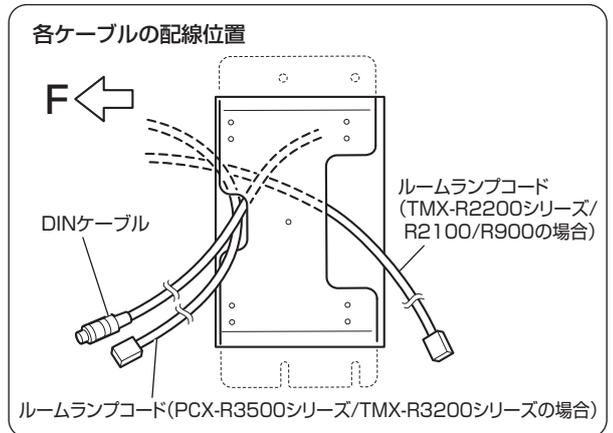
■固定用ブラケットの取り付け

1. 運転席側のルーフレームにボルト2本を仮止めします。

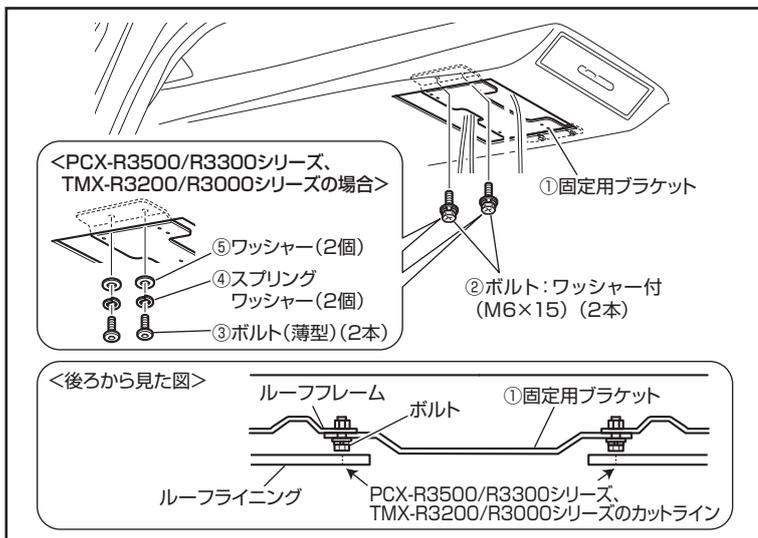
| | |
|------|--|
| ⚠ 注意 | <ul style="list-style-type: none"> ●PCX-R3500/R3300シリーズ、TMX-R3200/R3000シリーズは使用するボルトが異なりますので、間違えないようにしてください。 ●①固定用ブラケットを差し込むことができる程度のすき間をあけておきます。 |
|------|--|



2. ①固定用ブラケットを助手席側のルーフレームとルーファイニングの間に差し込みます。(各ケーブルは下図の位置に通してください。)

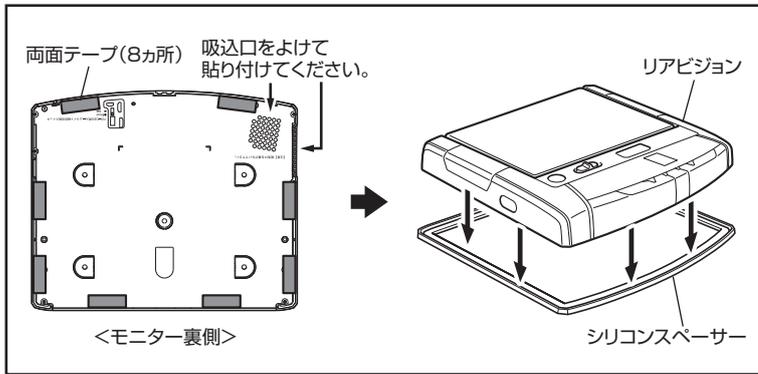


3. ①固定用ブラケットを運転席側へずらし、仮止めたボルトとルーフレームの間に差し込みます。



4. ①固定用ブラケットの助手席側をボルト2本で固定し、仮止めていたボルト2本を締め込み固定します。

| | |
|------|---|
| ⚠ 注意 | <ul style="list-style-type: none"> ●PCX-R3500/R3300シリーズ、TMX-R3200/R3000シリーズは使用するボルトが異なりますので、間違えないようにしてください。 ●電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。 ●ケーブル類を挟み込まないようにしてください。 |
|------|---|



■リアビジョンの取り付け

[PCX-R3500/R3300 シリーズ、TMX-R3200/R3000 シリーズの場合]

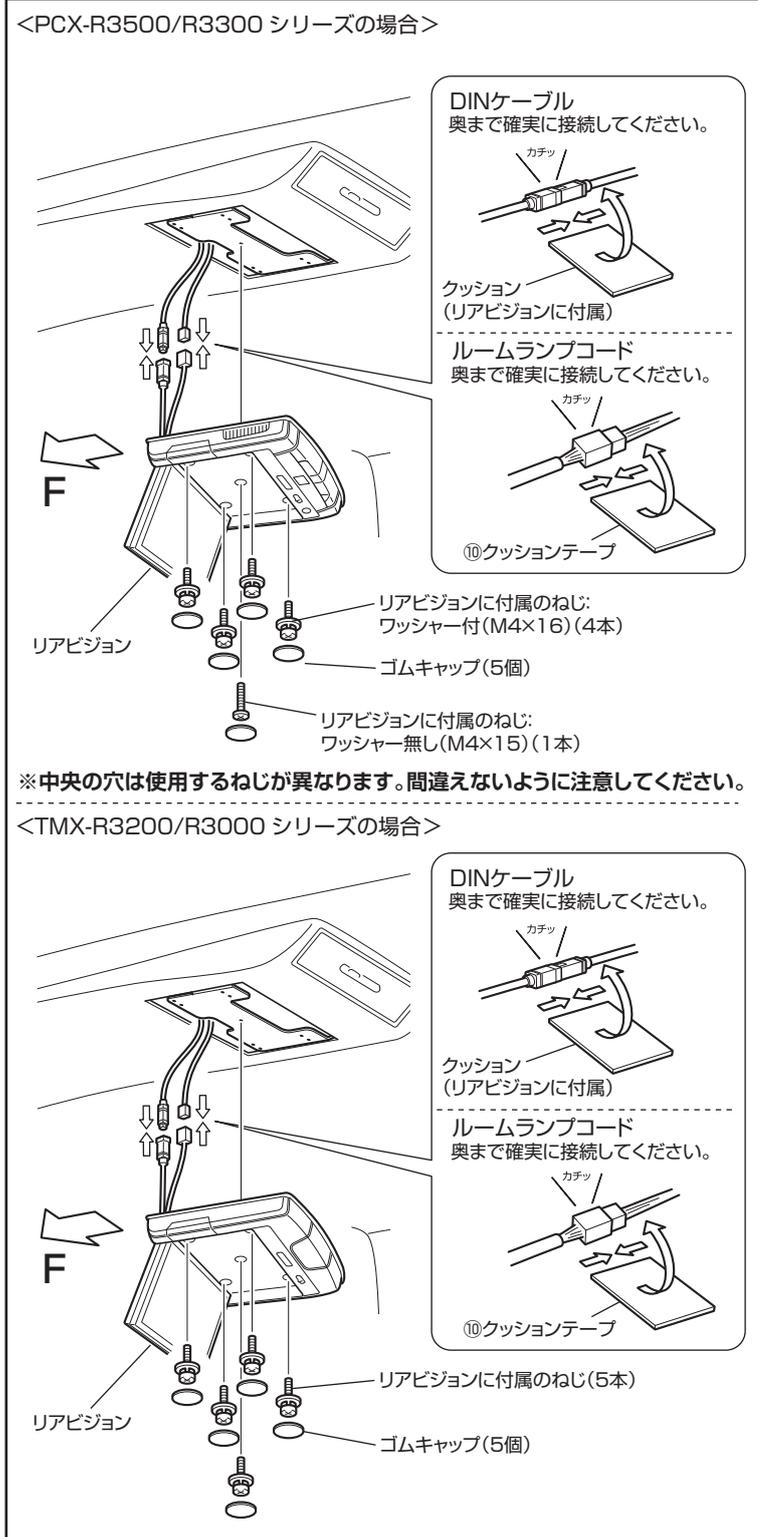
1. リアビジョンにシリコンスペーサーを取り付けます。

注意 モニターに傷がつかないように柔らかい布などを敷いて作業してください。

2. DINケーブル、ルームランプコードをリアビジョンに接続します。
3. 各ケーブルの接続部にクッション (リアビジョンに付属) または⑩クッションテープを巻いて保護します。
4. リアビジョンを①固定用ブラケットに固定します。ねじを締める順番は下図を参照してください。

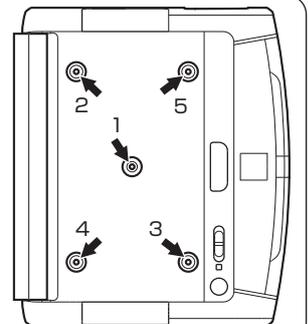
注意

- 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

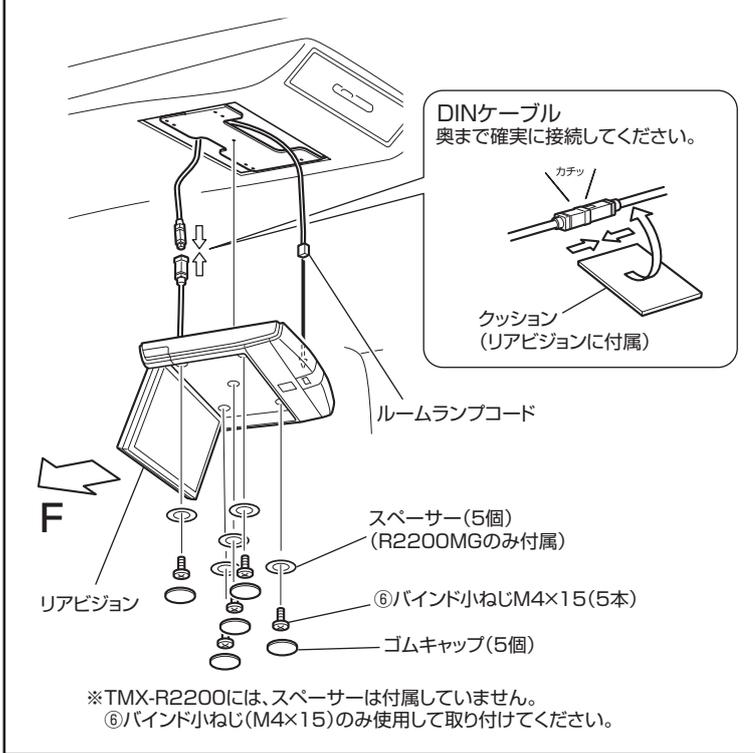


ねじの締め付け順

番号順に締め付けてください。



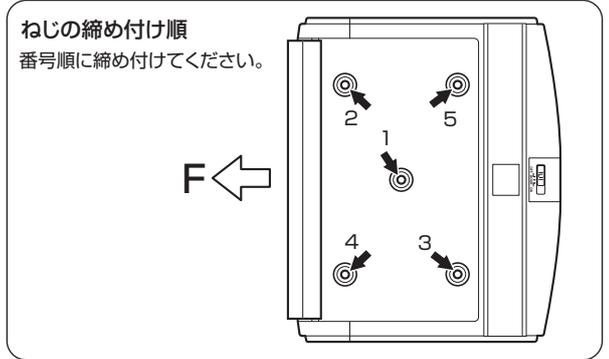
<TMX-R2200 シリーズの場合>



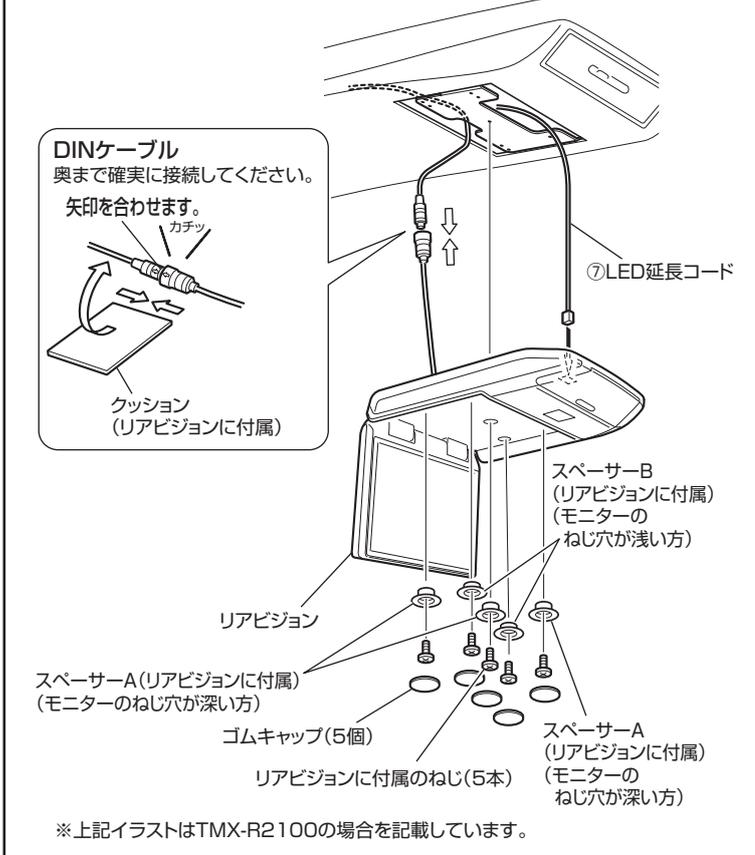
【TMX-R2200 シリーズの場合】

1. DINケーブル、ルームランプコードをリアビジョンに接続します。
2. DINケーブルの接続部にクッション（リアビジョンに付属）を巻いて保護します。
3. リアビジョンを①固定用ブラケットに固定します。ねじを締める順番は下図を参照してください。

| | |
|-----------|------------------------------------|
| 注意 | ●電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。 |
| | ●ケーブル類を挟み込まないようにしてください。 |



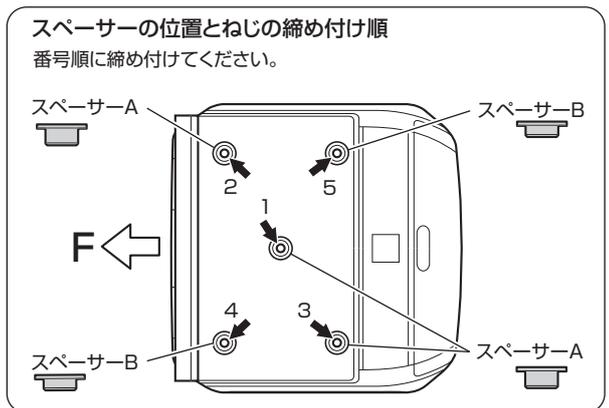
<TMX-R2100/R1050S/R900 の場合>



【TMX-R2100/R1050S/R900 の場合】

1. DINケーブル、⑦LED延長コード（TMX-R2100/R900のみ）をリアビジョンに接続します。
2. DINケーブルの接続部にクッション（リアビジョンに付属）を巻いて保護します。
3. リアビジョンを①固定用ブラケットに固定します。ねじを締める順番は下図を参照してください。

| | |
|-----------|------------------------------------|
| 注意 | ●電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。 |
| | ●ケーブル類を挟み込まないようにしてください。 |

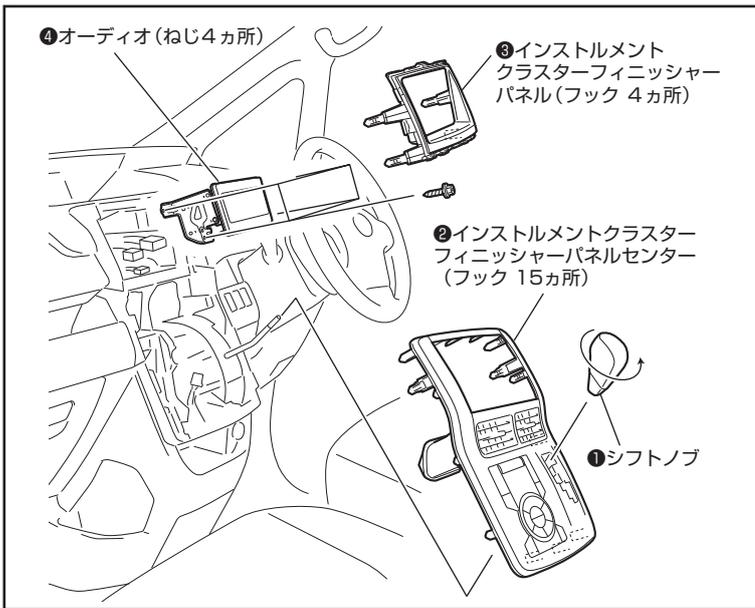


■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

| | |
|-----------|------------------------|
| 注意 | ケーブル類を挟み込まないようにしてください。 |
|-----------|------------------------|

1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



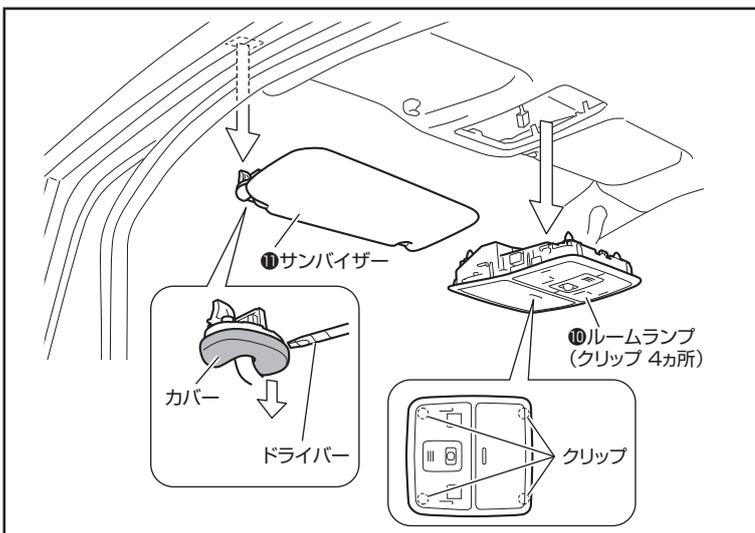
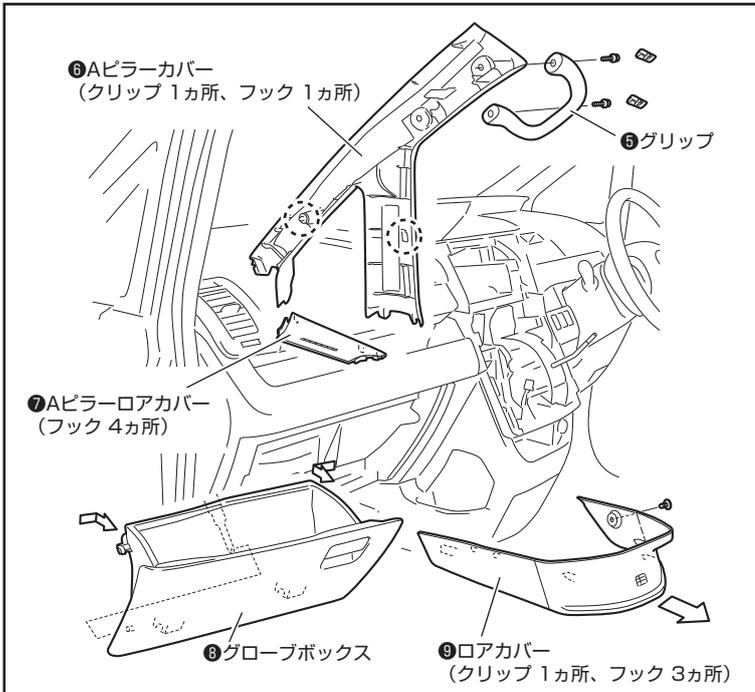
注意

- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。

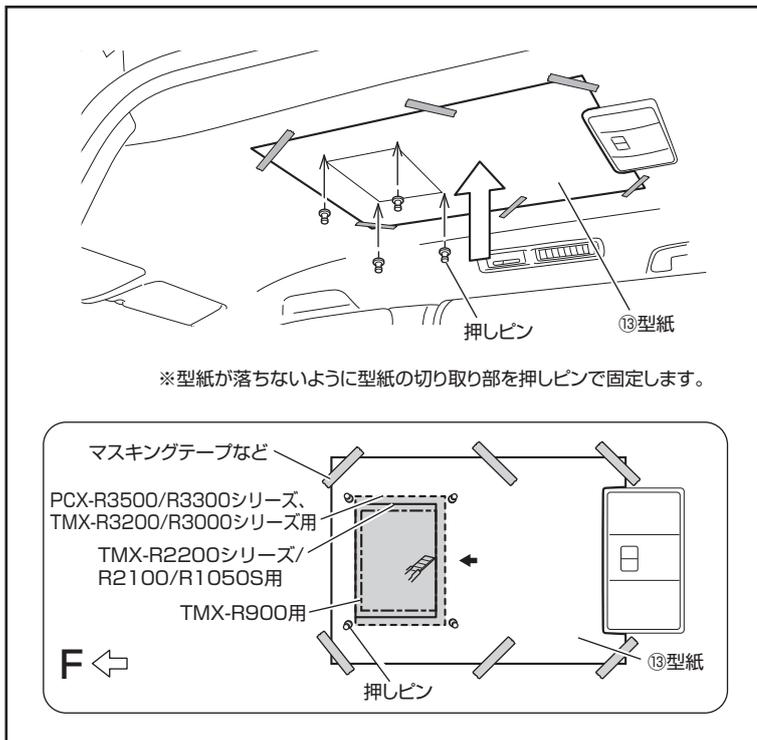


Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップ
はずしを使用します。



2. リアビジョンの取り付け



■ルーフライニングの切り取り加工

1. ルームランプの種類に合わせて、⑬型紙のルームランプ合わせ位置を切り取ります。



注意 ルームランプは、ノーマルランプと大型ドームランプの2種類があります。

2. ⑬型紙をルームランプに合わせて、マスキングテープでルーフライニングに固定します。
3. 押しピンで切り取り部を固定します。

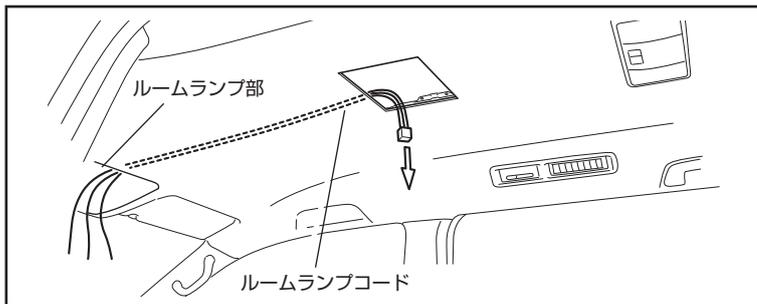


●⑬型紙の車種と前後を間違えないようにしてください。
●Bピラー上端など、左右対称の位置から⑬型紙までの距離を測定し、型紙が車両の中央にあることを確認してください。

4. カッターでルーフライニングを切り取ります。



●PCX-R3500/R3300シリーズ/TMX-R3200/R3000シリーズ、TMX-R2200シリーズ/R2100/R1050S、TMX-R900は切り取りラインが異なりますので注意してください。
●保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。



■ルームランプコードの接続

(PCX-R3500シリーズ/TMX-R3200シリーズ/R2200シリーズ/R2100/R900)

※使用するコード

- ・PCX-R3500シリーズ、TMX-R3200シリーズ/R2200シリーズ
……リアビジョンに付属のルームランプコード
- ・TMX-R2100/R900
……取付キットに付属の⑦LED延長コード

1. ルームランプコードを、フロントルームランプ部からルーフライニングの開口部まで配線します。



注意 コードの前後を間違えないようにしてください。



配線通しや針金などを使用して、フロントルームランプ側から開口部へルームランプコードを引き出してください。

2. ルームランプ部にある黒色12Pコネクタに、ルームランプコードを⑧エレクトロタップで接続します。



●結線は、必ずルームランプコードをリアビジョン本体へ接続する前に行ってください。

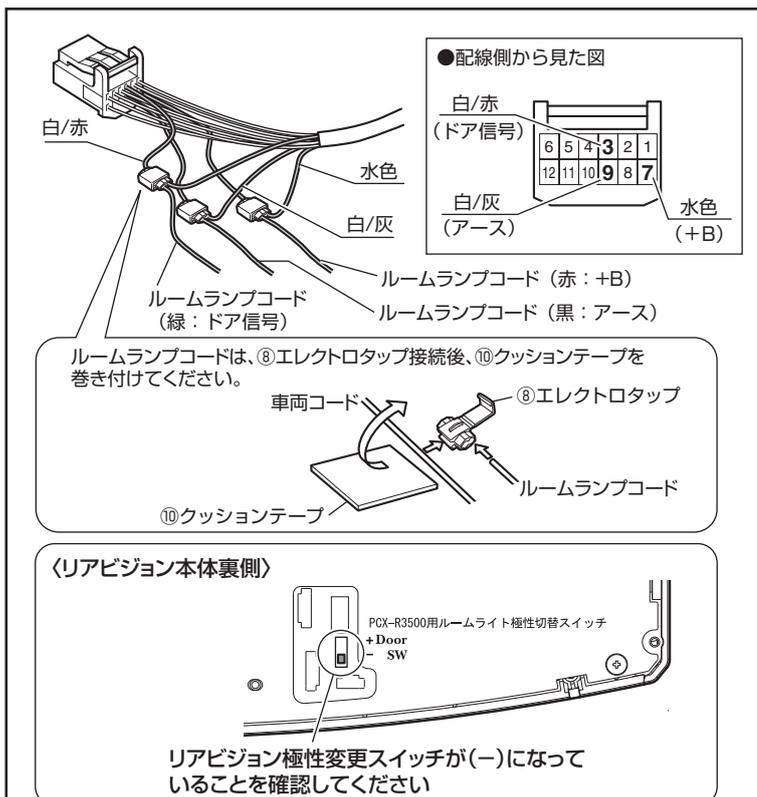
●結線には、付属の⑧エレクトロタップを必ずご使用ください。また接続後、テスターにて導通を確認してください。

●マイナーチェンジなどにより接続位置が変更になる場合がありますので目安としてご利用ください。

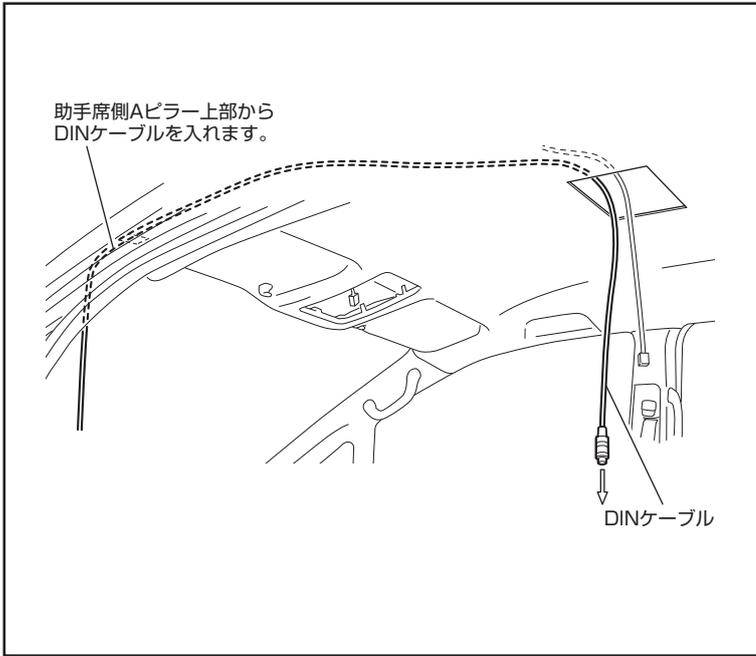
3. ⑧エレクトロタップの接続箇所を⑩クッションテープを巻いて保護します。



⑩クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。



※上記イラストはPCX-R3500シリーズの場合を記載しています。
TMX-R3200シリーズ/R2200シリーズ/R2100/R900も同様に取付を行ってください。



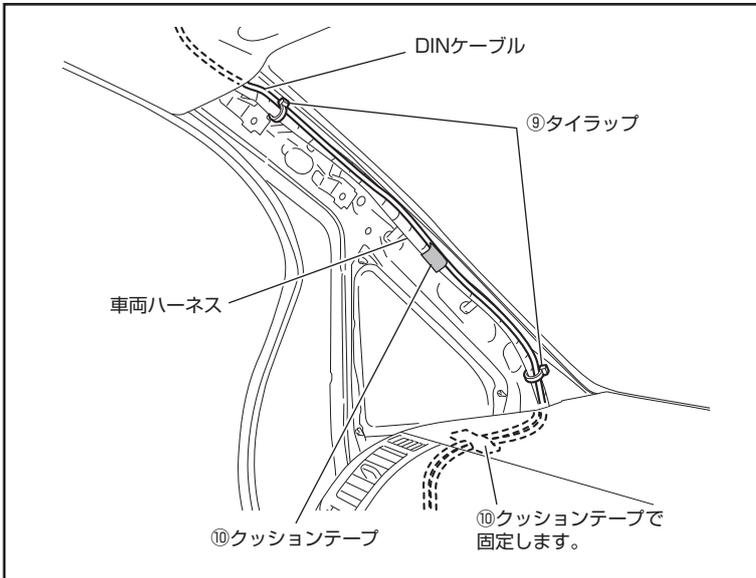
■DINケーブルの配線

1. 助手席側Aピラー部からルーフィングの裏へ通し、ルーフィングの開口部まで仮配線します。



注意

- カーテンエアバックに干渉しないように配線してください。
 - コードの前後を間違えないようにしてください。
 - ケーブル類は余裕をもたせて配線してください。
 - ケーブルの種類はリアビジョンによって異なります。取り付けるリアビジョンの取扱説明書を参照してください。
- | | |
|-----------------------|---------|
| 【PCX-R3500/R3300シリーズ】 | P19～P21 |
| 【TMX-R3200/R3000シリーズ】 | P18～P20 |
| 【TMX-R2200シリーズ】 | P16～P18 |
| 【TMX-R2100】 | P17～P18 |
| 【TMX-R1050S】 | P14～P16 |
| 【TMX-R900】 | P16～P17 |

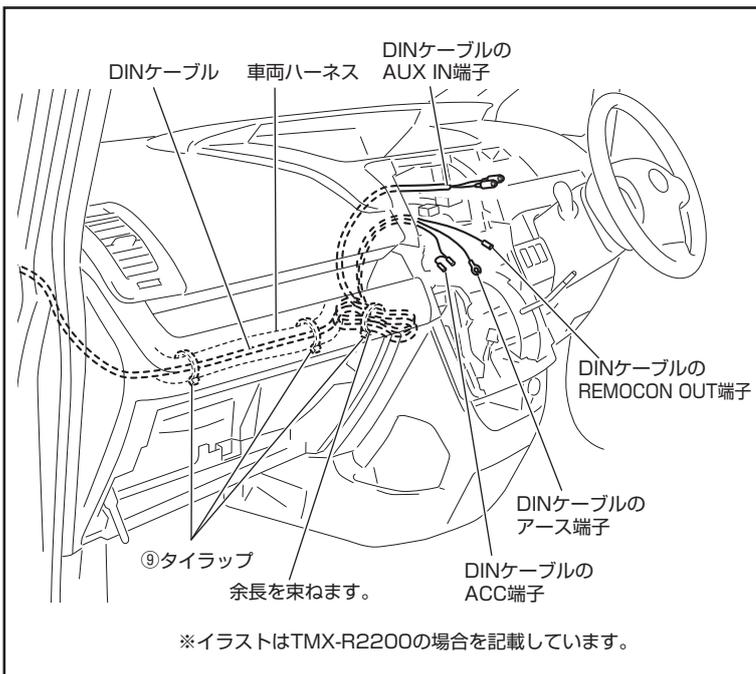


2. 助手席側Aピラーの車両ハーネスに各ケーブルを⑨タイラップと⑩クッションテープで固定し、Aピラー下のすき間へ配線します。



Memo

⑩クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。



3. DINケーブルをグローブボックス裏からオーディオ取付部へ配線し、⑨タイラップで車両ハーネスに固定します。

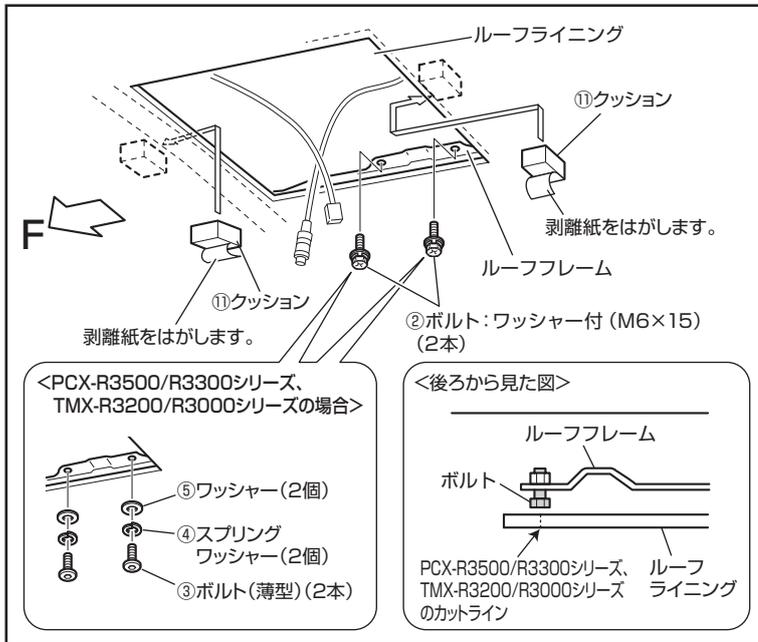


Memo

配線は接続するシステムによって異なります。詳細は各取扱説明書「システムアップ例」を参照して配線してください。

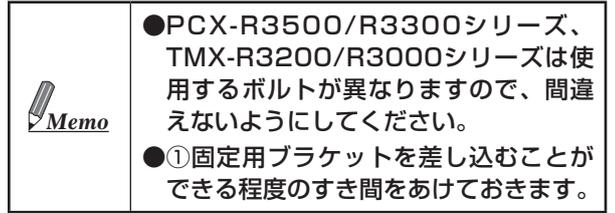
| | |
|-----------------------|---------|
| 【PCX-R3500/R3300シリーズ】 | P20～P21 |
| 【TMX-R3200/R3000シリーズ】 | P19～P20 |
| 【TMX-R2200シリーズ】 | P17～P18 |
| 【TMX-R2100】 | P18 |
| 【TMX-R1050S】 | P15～P16 |
| 【TMX-R900】 | P17 |

4. 余長をオーディオ取付部内に⑨タイラップで束ねて収納します。

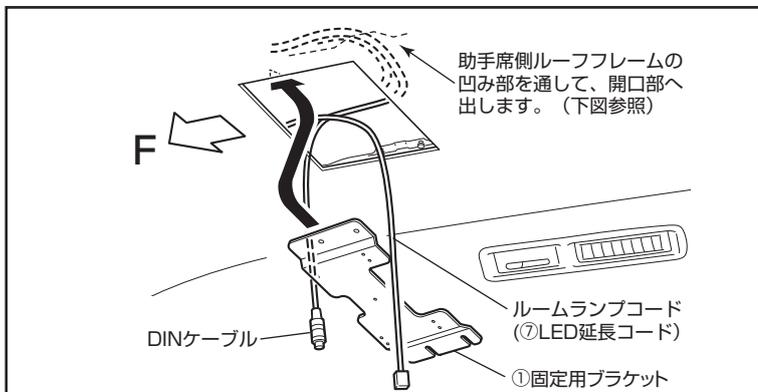


■固定用ブラケットの取り付け

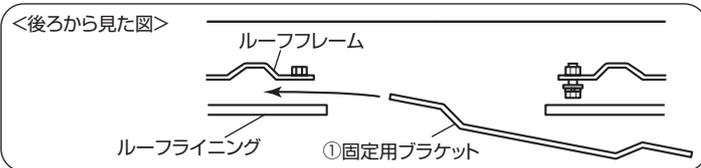
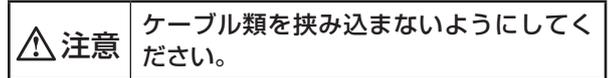
1. 運転席側のルーフレームにボルト2本を仮止めします。



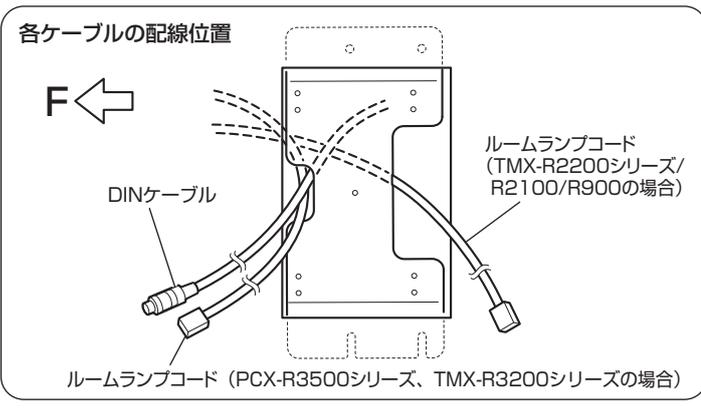
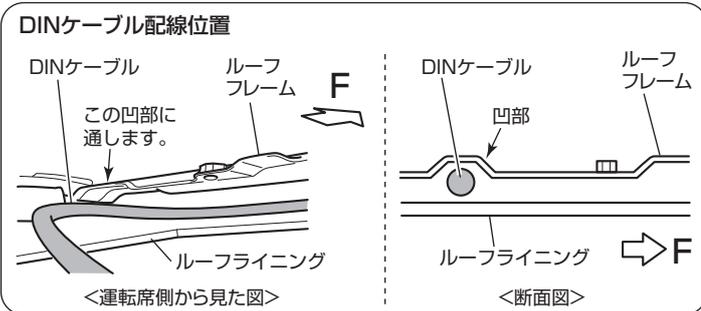
2. ①クッションの剥離紙をはがし、図の位置に差し込みルーフラインング側に貼り付けます。

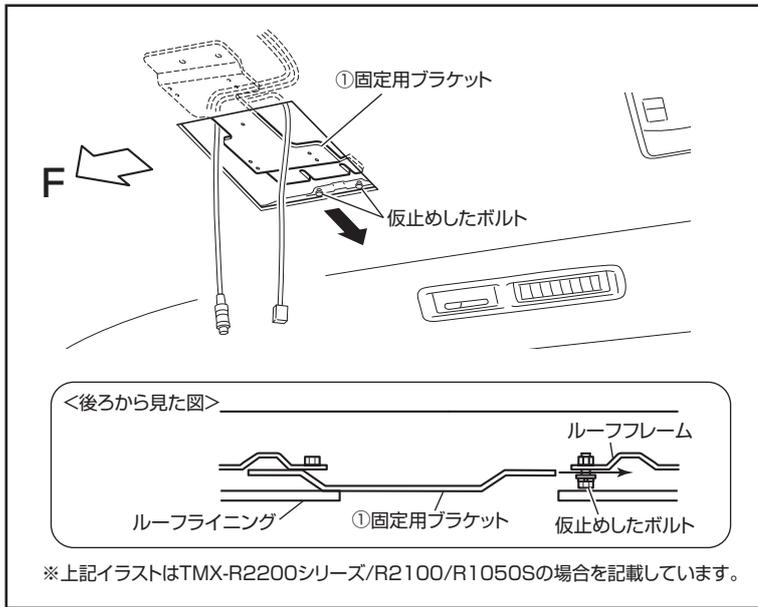


3. ①固定用ブラケットを助手席側のルーフレームとルーフラインングの間に差し込みます。DINケーブルは助手席側ルーフレームの凹み部を通して、リア側から開口部へ配線してください。(左下図参照)



※上記イラストはTMX-R2200シリーズ/R2100/R1050Sの場合を記載しています。



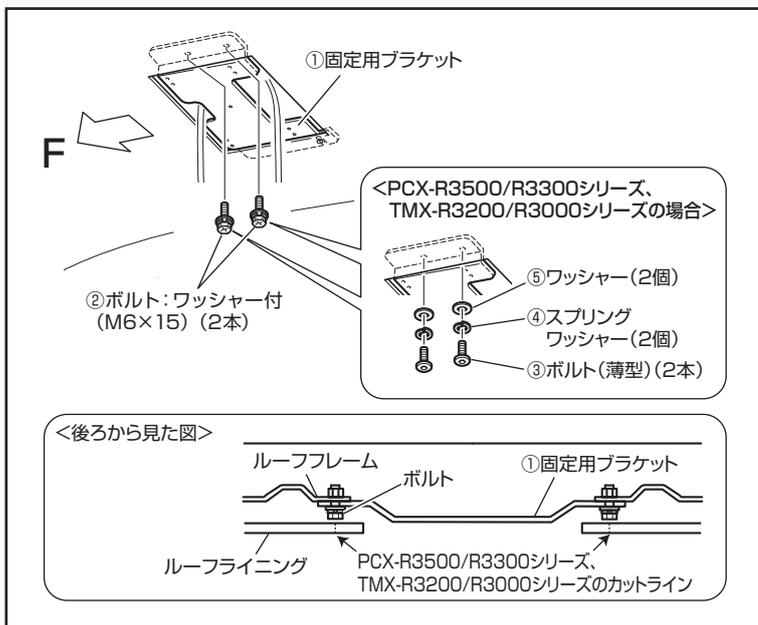


4. ①固定用ブラケットを運転席側へずらし、仮止めしたボルトとルーフフレームの間に差し込みます。



注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。



5. ①固定用ブラケットの助手席側をボルト2本で固定します。

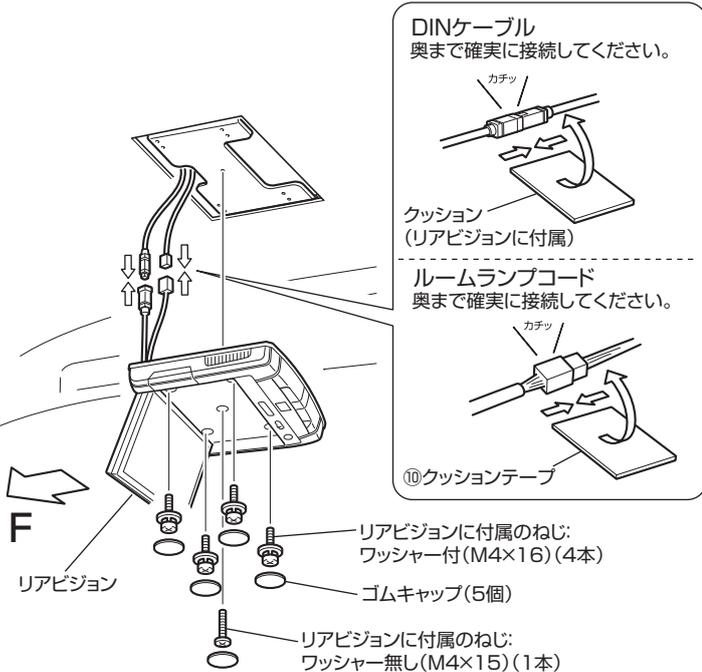
6. 仮止めしていたボルト2本を締め込み、①固定用ブラケットを固定します。



注意

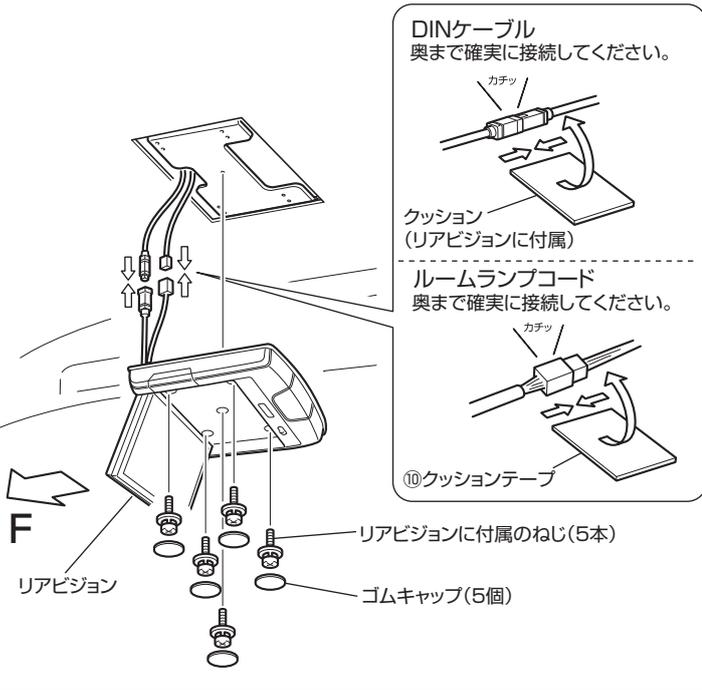
- PCX-R3500/R3300シリーズ、TMX-R3200/R3000シリーズは使用するボルトが異なりますので、間違えないようにしてください。
- 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

<PCX-R3500/R3300 シリーズの場合>



※中央の穴は使用するねじが異なります。間違えないように注意してください。

<TMX-R3200/R3000 シリーズの場合>

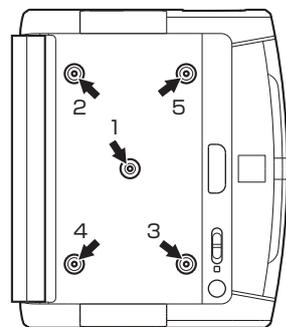


■リアビジョンの取り付け

[PCX-R3500/R3300 シリーズ、TMX-R3200/R3000 シリーズの場合]

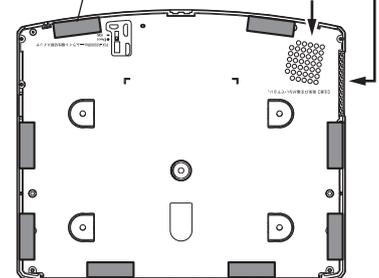
1. DINケーブル、ルームランプコードをリアビジョンに接続します。
2. 各ケーブルの接続部にクッション(リアビジョンに付属)または⑩クッションテープを巻いて保護します。
3. リアビジョンを①固定用ブラケットに固定します。ねじを締める順番は下図を参照してください。

ねじの締め付け順
番号順に締め付けてください。



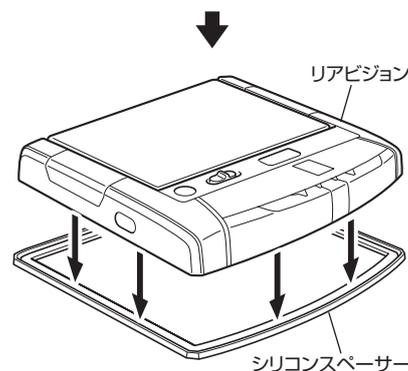
- 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ルーファイニングとリアビジョンの間にすき間がある場合は、リアビジョンにシリコンスペーサーを取り付けてください。

両面テープ(8カ所) 吸込口をよけて貼り付けてください。



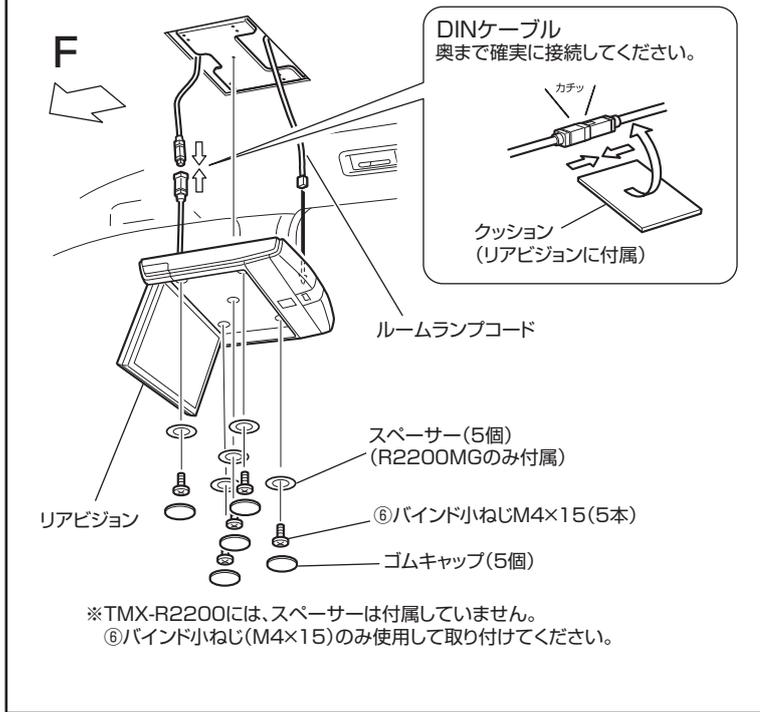
<モニター裏側>

⚠ 注意



- シリコンスペーサーを取り付けるときはモニターに傷がつかないように柔らかい布などを敷いて作業してください。

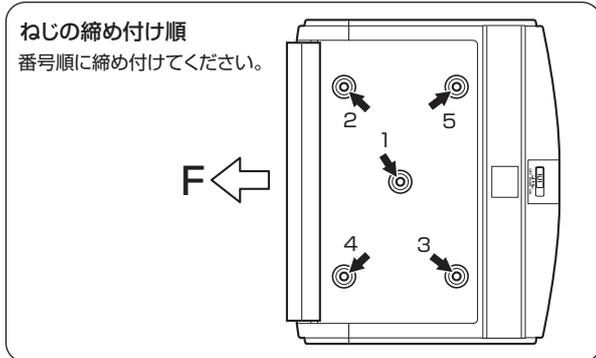
<TMX-R2200 シリーズの場合>



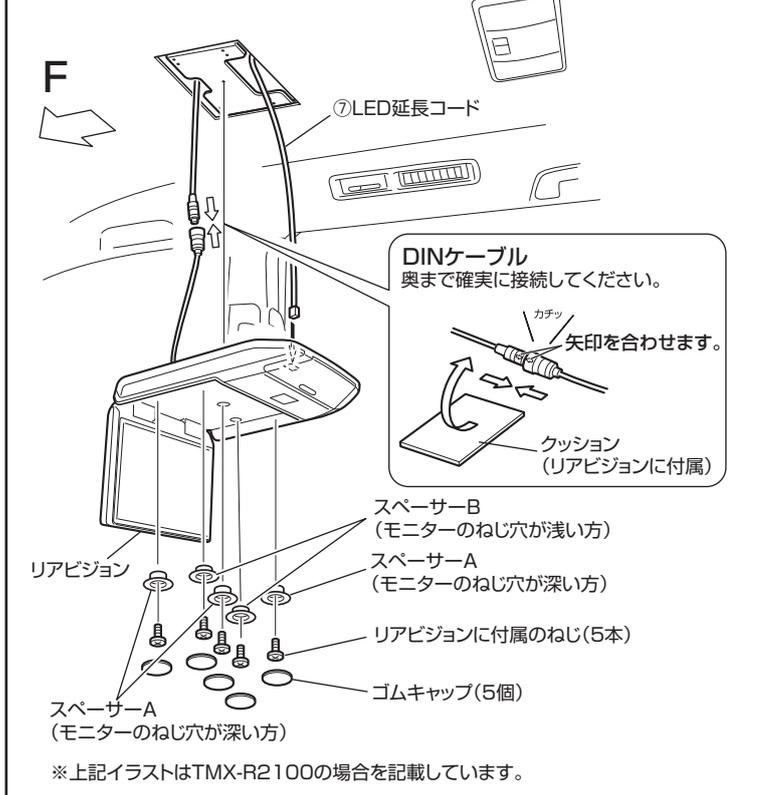
【TMX-R2200 シリーズの場合】

1. DINケーブル、ルームランプコードをリアビジョンに接続します。
2. DINケーブルの接続部にクッション（リアビジョンに付属）を巻いて保護します。
3. リアビジョンを①固定用ブラケットに固定します。ねじを締める順番は下図を参照してください。

| | |
|-----------|------------------------------------|
| 注意 | ●電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。 |
| | ●ケーブル類を挟み込まないようにしてください。 |



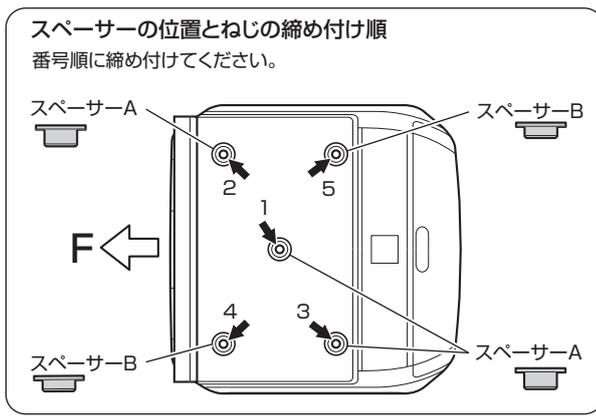
<TMX-R2100/R1050S/R900 の場合>



【TMX-R2100/R1050S/R900 の場合】

1. DINケーブル、⑦LED延長コード（TMX-R2100/R900のみ）をリアビジョンに接続します。
2. DINケーブルの接続部にクッション（リアビジョンに付属）を巻いて保護します。
3. リアビジョンを①固定用ブラケットに固定します。ねじを締める順番は下図を参照してください。

| | |
|-----------|------------------------------------|
| 注意 | ●電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。 |
| | ●ケーブル類を挟み込まないようにしてください。 |



■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

| | |
|-----------|------------------------|
| 注意 | ケーブル類を挟み込まないようにしてください。 |
|-----------|------------------------|

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター

<一般回線ご利用のお客様用>

TEL:0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(一部回線でつながらない場合があります。)

<携帯電話、IP電話、光電話等をご利用のお客様用>

TEL:048-662-6636



- 電話受付時間

月曜～金曜日 9:30～17:30

土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00
(日曜・祝日・弊社休業日を除く)

- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。

FAX:048-662-6676

- アルパインホームページ <http://www.alpine.co.jp>

修理ご相談窓口

| 問い合わせ窓口 | 電話番号 | 住所 | 管轄エリア |
|-----------------------------------|--------------|---------------------------------|---|
| アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター | 048-664-9711 | 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2 | 北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県 |
| アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター | 06-6386-4130 | 〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14 | 静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県 |